

## 福岡県障がい者（児）ホームヘルパー養成研修事業カリキュラム

## 1 初任者研修課程

合計 130時間

科目名	内 容	時間数
(1) 講義及び演習		
ア 職務の理解	(ア) 多様なサービスの理解 (イ) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	6 時間
イ 介護における尊 厳の保持・自立支援	(ア) 人権と尊厳を支える介護 (イ) 自立に向けた介護	9 時間
ウ 介護の基本	(ア) 介護職の役割、専門性と多職種との連携 (イ) 介護職の職業倫理 (ウ) 介護における安全の確保とリスクマネジメント (エ) 介護職の安全	6 時間
エ 介護・福祉サービ スの理解と医療と の連携	(ア) 障がい者福祉制度 (イ) 医療との連携とリハビリテーション (ウ) 介護保険制度およびその他の制度	9 時間
オ 介護におけるコ ミュニケーション 技術	(ア) 介護におけるコミュニケーション (イ) 介護におけるチームのコミュニケーション	6 時間
カ 障がいの理解	(ア) 障がいの基礎的理解 (イ) 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (ウ) 家族の心理、かかわり支援の理解	6 時間
キ 認知症・行動障が いの理解	認知症の理解 (ア) 認知症を取り巻く状況 (イ) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (ウ) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (エ) 家族への支援 行動障がいの理解 (オ) 行動障がいとは (カ) 自閉症の理解・自閉症の障がい特性	6 時間

	(キ) 行動障がい <sup>ア</sup> が起きる背景の理解 (ク) 行動障がい <sup>イ</sup> を起こさないようするための支援	
ク 老化の理解	(ア) 老化に伴うこころとからだの変化と日常 (イ) 高齢者と健康	3 時間

ケ こころとからだのしくみと生活支援技術	(ア) 基本的知識の学習 (イ) 生活支援技術の講義・演習 (ウ) 生活支援技術演習	7 5 時間
コ 振り返り	(ア) 振り返り (イ) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4 時間

## 2 障がい者居宅介護従業者基礎研修課程

合計 50 時間

科目名	内 容	時間数
(1) 講義		計 2 5 時間
ア 社会福祉に関する知識	(ア) サービス提供の基本視点 (イ) 障がい者(児)福祉の制度とサービス (ウ) 老人福祉の制度とサービス	小計 7 時間 3 時間 2 時間 2 時間
イ ホームヘルプサービスに関する知識と方法	(ア) ホームヘルプサービス概論 (イ) サービス利用者の理解 (ウ) 介護概論 (エ) 家事援助の方法	小計 1 3 時間 3 時間 3 時間 3 時間 4 時間

ウ 関連領域の基礎知識	(ア) 医療の基礎知識 (イ) 心理面への援助方法	小計 間 間 間	5 時 3 時 2 時
(2) 実技講習		計 間	17 時
ア 共感的理解と基本的態度の形成			4 時間
イ 介護技術入門			10 時間
ウ ホームヘルプサービスの共通理解			3 時間
(3) 実習		計 間	8 時
ア 在宅サービス提供現場見学			8 時間